

## 平成29年3月定例会胎内市教育委員会会議録

- 1 開会年月日 平成29年3月22日(水曜日) 午後1時30分
- 2 開催場所 黒川庁舎 第1応接室
- 3 出席委員 教育長 小谷 太一郎  
委員 藤木 國裕  
委員 浮須 與志夫  
委員 中野 友美
- 4 欠席委員 委員 加藤 直子
- 5 説明のため出席した者  
学校教育課長 佐藤 守  
生涯学習課長 池田 渉  
管理指導主事 中村 祐一
- 6 事務局職員出席者  
学校教育課参事 小野 秀夫  
学校教育課主任 富井 由美子
- 7 議事日程  
日程第1 会議録署名委員の指名  
  
日程第2 前回会議録の承認  
  
日程第3 事務局の報告(教育長、学校教育課長、生涯学習課長、管理指導主事)  
  
日程第4 議事  
議第8号 胎内市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則  
議第9号 胎内市社会教育団体の認定について  
  
日程第5 報告  
報告第6号 学区外就学・区域外就学の認定等について

報告第7号 小、中学校教職員一般三職人事異動の内申について

報告第8号 胎内市教育委員会職員人事異動内示について

日程第6 その他

- 1 平成29年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会（神奈川大会）について
- 2 平成29年度新潟県市町村教育委員会連合会役員について

8 審議の経過及び結果

○ 教育長

ただ今から、胎内市教育委員会3月定例会を開会します。

---

日程第1 会議録署名委員の指名

○ 教育長

本日の会議署名委員の指名についてであります。藤木委員を指名いたします。（胎内市教育委員会会議規則第16条の規定）

---

日程第2 前回会議録の承認

○ 教育長

最初に2月臨時会及び2月定例会会議録の承認についてお諮りいたします。事務局、説明をお願いします。

○ 事務局

（2月13日臨時会会議録について説明）

（2月24日定例会会議録について説明）

○ 教育長

ただ今、事務局より2月臨時会及び2月定例会会議録について説明がありましたが、何かご質問等ありますでしょうか。ないようですので承認いたします。

---

日程第3 事務局の報告

○ 教育長

次に、事務局の報告に移ります。最初に教育長の報告からお願いします。

## ○ 教育長

### 1 校長会について

3月1日、校長会が開催されました。キーワードとして「夢と志」ということで、子どもたちに「夢と志」を持って進級、進学をしてほしいという話をさせていただきました。また、学校にあっては「地域に根ざした特色ある教育活動」ということで地域と連携した活動の充実を図っていただきたい。ということと、新しい学習指導要領の中の「社会に開かれた教育課程」ということで、子どもたちの活動についても地域に開かれた教育活動を企画し、カリキュラムの中に取り入れてほしいということと、胎内市にある様々な文化施設の活用も教育資源として視野に入れて来年度の計画を吟味していただきたい。それぞれで取り組んでいる学校評価の結果の説明や新年度の保護者や地域の方に向けての説明会を位置づけていただきたい。という話をさせていただきました。

### 2 中条高校・村上中等教育学校の卒業式について

3月2日、中条高校の卒業式、3月15日、村上中等教育学校の第10回の卒業式に出席させていただきました。村上中等教育学校につきましては、送辞を中条中学校出身の5年生のKさんが立派な送辞を述べておられたのがたいへん印象的でした。

### 3 胎内市美術館運営委員会について

2月6日、胎内市美術館運営委員会が開催されました。今年度の入館者数は4,600人が目標でしたが5,000人を突破して現在5,600人くらいということです。伊藤委員長さんからは、「是非、美術をとおして胎内市民が集う場所になればいいですね。」というお話がありました。また、常設展、企画展について今年度は4回あったわけですが、来年度についても4回の企画展をやることで決定させていただきました。4月からは「本間正英展」、乙出身の方で山梨県の河口湖町に住んでおられます。2回目に「會津八一展」胎内市に関わる作品等ということで、3回目に写真家の「高橋与兵衛展」、4回目は胎内市で「県展で奨励賞、県展賞をいただいた方」を中心とした企画展を計画することで決定しました。また、様々な市民の作品も企画してホールで展示するなど、多くの人に親しまれる美術館を目指したいというお話がありました。

### 4 校長面談について

3月9日、13日、校長面談ということで教員評価の一環として私と中村管理指導主事が面談を行いました。それぞれ設定した目標に対してどのように取り組んだか。その結果(実績)のABCの評価、能力評価ということで評価をさせていただきました。その中で校長が学校の様々な企画に、立案から関わって、改善に努めている。という話もありましたし、4月から学校だより

を地域に回覧をして大変喜ばれているという話も聞きました。授業等について校長が教員の授業を見て廻り、きめ細かな指導を繰り返し行ってきてことで成果を上げている。という報告もいただきました。それぞれの取組を来年度の取組に活かしてほしいという話をさせていただきました。

5 第5回コミュニティスクール推進準備委員会について

3月10日、黒川小学校の第5回コミュニティスクール推進準備委員会が開催されました。今後の具体的な取組として5つの取組について確認がされました。1点目は6月18日の蔵王山登山です。地域の人に声がけをして大人も子どもも一緒に地域の山に登ろうという取組です。2点目が羽越水害から50年ということで地域との合同防災訓練を2学期に予定しています。3点目が「さいの神」を冬のグラウンドを舞台にやってみたいという話もでました。そして4点目が「ようこそ先輩授業」ということで28年度は造形作家の大平實さんをお招きして造形活動を行いましたけれども、29年度についても地域から出た大先輩を招いて授業をやりたいということです。5点目は10年前くらいにPTAで作った「黒川かるた」を使って黒川の伝統文化や自然について学ぶ機会にしたいですね。ということでこのような企画が出され、今後のコミュニティスクール推進準備委員会としての取組が確認されました。

○ 教育長

ただ今の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか。ないようですので、次に学校教育課長の報告をお願いします。

○ 学校教育課長

- 1 第1回議会の一般質問の答弁について  
(添付の答弁書のとおり)
- 2 中学生海外体験学習報告書について  
(添付の報告書のとおり)

○ 教育長

ただ今の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか。ないようですので、次に生涯学習課長の報告をお願いします。

○ 生涯学習課長

- 1 「ぶれすぽ胎内」トレーニングルーム1万人突破について  
3月21日午後、6時くらいに「ぶれすぽ胎内」のトレーニングルームの利用者が1万人を突破しまして1万人目のお祝いのセレモニーが現地で行われました。前後賞として9,999人目と10,001人目も表彰されました。1万人目

の方には条例改正で4月からトレーニングルームの定期券が出来上がりますので「ふれすぽ胎内」の定期券の半年券の目録が贈られました。前後賞の方にはトレーニングルームの1ヶ月券が贈られました。それと受付を委託している「NPO法人スポーツクラブたいない」の方からも3名様にオリジナルリュック、指定管理者のクラレテクノさんからはミラバケツソのぬいぐるみが贈られました。以上です。

○ 教育長

ただ今の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか。ないようですので、次に、管理指導主事の報告をお願いします。

○ 管理指導主事

- 1 児童のWEBサイト不正の閲覧について  
(詳細省略)
- 2 児童の転出について  
(詳細省略)
- 3 児童の「ズボンおろし」について  
(詳細省略)

○ 教育長

ありがとうございました。ただ今の報告について、何かご質疑等ありますでしょうか。

○ 浮須委員

インターネットについてですが、「フィルターをかける」とかしていないのですか。

○ 管理指導主事

フィルタリングがかかっているのですが、意外と「Yahoo」とかには繋がっているらしくて。本当は子どもたちが操作できないようにしていなければならないのですが、やはり管理体制の不備もあったということです。図書の検索をするためのアプリが入っているということで、小学校だけパソコンがインターネットと繋がっています。

○ 浮須委員

子どもが開けないようにしなければならないのではと思います。

○ 管理指導主事

フィルタリングはかかっているのですが、あんまりフィルタリングを強くするとアプリが開けなくなってしまうので、その辺の加減ですが、やはり、本来、子どもたちがいじらないようにしておかなければならないのではと思います。

○ 藤木委員

今年度に入って、A小学校での生徒指導での事案が頻発しているような印象を受けます。A地区というと落ち着いた雰囲気、どちらかと言えば情緒が安定しているような印象を受けますが、前年度、前々年度はそんな印象は持たなかったのですが、何か原因として考えられるのですか。

○ 管理指導主事

確かに子どもたちの様子を見てみると、家庭的に問題がある子がA地区はかなり多いように思っています。また、特別支援学級に在籍する児童の数も来年度から1学級増ということで4学級になります。規模としては10%くらいになっていますので、生徒指導上の問題に発展するということもあります。合わせて1クラスの人数が多い学年が多くて2クラスの学年は落ち着いてきているのですが、大勢の児童を抱えている学級は目が行き届かないということが無きにしも非ずだと思います。

○ 藤木委員

先生方も人数の関係で、1クラスがギリギリの人数でなかなか大変かもしれませんが、めげずに指導していただいて来年はそういうことが無いようにしていただけたらと思います。

○ 教育長

他によろしいでしょうか。ないようですので、事務局の報告は以上で終わります。

---

日程第4 議事

○ 教育長

それでは、議事に入ります。「議第8号 胎内市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則」について審議します。学校教育課長、説明をお願いします。

○ 学校教育課長

(資料に基づき説明)

○ 教育長

何か、ご質疑等ありますでしょうか。ないようですので、「議第8号」については、原案のとおり承認することと決しました。

○ 教育長

続きまして、「議第9号 胎内市社会教育団体の認定について」審議します。生涯学習課長、説明をお願いします。

○ 生涯学習課長

(資料に基づき説明)

○ 教育長

何か、ご質疑等ありますでしょうか。

○ 藤木委員

条例では全てに該当しないと認定できないことになっているのですか。それから、認定の効果としてはどんなことがありますか。

○ 生涯学習課長

認定されますと、活動費の2分の1の補助金が市から出ます。運営費ではなくて活動費です。例えば教室で指導者を呼んでということになれば指導料の半分を市が負担します。それから、認定されるには、認定に関する規程の第4条の認定要件の(1)～(6)の全ての要件を満たさなければなりません。

○ 藤木委員

条例で全ての要件を満たさなければ認定できないとなっているのであれば「胎内市年金受給者協会」は(6)の「社会教育振興に寄与すると認められる団体であること。」の要件に当てはまらないので否で他は可でいいと思います。

○ 藤木委員

例えば、年金受給者協会の設立目的みたいなことに付け加えて社会教育の振興に寄与するような文言を加えても会員が限定されているから駄目だということになるのでしょうか。

○ 生涯学習課長

会員が限定されていても、例えば、その方たちが何かを習って、それを誰かに

教えるという活動を授業の中でやっているということであれば、(6)の「社会教育振興に寄与すると認められる団体」ということに当てはまる可能性はあるかと思いますが、今の段階では無理だと思います。

○ 藤木委員

年金受給者となれば、ある程度ご高齢の方ですよね。その方たちが自分たちだけでなく、他の目的や社会福祉に貢献するような項目を加えれば認定の「可能性はありますよ」ということを教えてあげて、再申請を促した方がだめというよりはよろしいのではないのでしょうか。

○ 教育長

それでは、No.1については保留、No.2、No.3、No.4については、認定ということによろしいのでしょうか。異議がないようですので「議第9号」については、No.1の保留を除いては、原案のとおり承認することと決しました。

---

日程第5 報告

○ 教育長

次に、報告に移ります。「報告第6号 学区外就学・区域外就学の許可等について」学校教育課長をお願いします。

<議事録非公開>

○ 教育長

次に、「報告第7号 小・中学校職員一般三職人事異動の内申について」管理指導主事説明をお願いします。

<議事録非公開>

○ 教育長

次に移ります。「報告第8号 胎内市教育委員会職員人事異動内示について」学校教育課長説明をお願いします。

<議事録非公開>

---

日程第6 その他



○ 教育長

次に、「その他」に入ります。事務局、お願いします。

○ 事務局

- ・平成29年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会（神奈川大会）について
- ・平成29年度新潟県市町村教育委員会連合会役員について
- ・今後の日程について

○ 教育長

それでは、次回4月定例会の日程についてお諮りします。何時がよろしいでしょうか。

4月21日（金）午後1時30分からこの会場でお願いいたします。以上で、3月定例教育委員会を閉会といたします。

午後2時50分 閉会

平成29年4月21日

教 育 長 小谷 太一郎

会議録署名委員 藤本 國裕